別添様式 2

平成18(2006)年度全国水生生物調査結果 集計用紙

調査団体名	人と化学をむすぶ会 （三木自然愛好研究会） （県立社高校）		複数団体が合同で実施している場合は、代表的な団体名をひとつ記入し、他の団体名は代表的な団体の後ろに（ ）をつけて記入して下さい。	
市町村名	三木市		調査参加人数	9 人
調査担当者名	渡邊 雄一	連絡先住所	〒	
担当者連絡先	TEL	FAX	E-mail	hitoto kagaku@rainbow.zaq.jp

指標生物 （見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から2種類（最大3種類）に●印をつけて下さい）

水質階級Ⅰ	1	アミカ	
	2	ウズムシ	
	3	カワゲラ	
	4	サワガニ	
	5	ナガレトビケラ	
	6	ヒラタカゲロウ	
	7	ブユ	
	8	ヘビトンボ	
	9	ヤマトビケラ	
水質階級Ⅱ	10	イシマキガイ	
	11	オオシマトビケラ	●
	12	カワニナ	
	13	ゲンジボタル	
	14	コオニヤンマ	
	15	コガタシマトビケラ	
	16	スジエビ	○
	17	ヒラタドロムシ	
	18	ヤマトシジミ	
水質階級Ⅲ	19	イソコツブムシ	
	20	タイコウチ	
	21	タニシ	○
	22	ニホンドロソコエビ	
	23	ヒル	○
	24	ミズカマキリ	
	25	ミズムシ	●
水質階級Ⅳ	26	アメリカザリガニ	
	27	エラミミズ	
	28	サカマキガイ	
	29	セスジユスリカ	
	30	チョウバエ	

水質階級の判定	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
1. ○印と●印の個数		2	3	
2. ●印の個数		1	1	
3. 合計（1欄＋2欄）	0	3	4	0

この地点の水質階級は Ⅲ です

調査地点の概要
（生物を採取した場所の状況について記入して下さい）

調査河川名	美嚢川
調査地点名	別所橋上流 ： 金剛寺谷川合流直前
昨年度の調査状況（昨年度調査に参加した方のみチェックして下さい）	今年の調査地点は昨年度と同じですか？ ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は □ Ⅰ ■ Ⅱ □ Ⅲ □ Ⅳ □ ちがう場所で調査した
調査日時	2008年 3 月 24 日 11 時 開始時刻を24時間で記入して下さい。（午後2時は14時）
天 気	□ はれ ■ くもり □ 雨 調査時の天気をチェックして下さい
水 温	11.2 ℃（小数点1桁まで記入して下さい）
川 幅	約 5.0 m 水の流れの幅を記入して下さい（小数点1桁まで記入できます）
生物採取場所	□ 川の中心 ■ 上流から見て右岸 □ 上流から見て左岸 採取した場所をチェックして下さい
水 深	約 40 cm 採取した場所の平均的な水深を記入して下さい
以下は、生物を採取した場所にあてはまるものをチェックして下さい	
流れのはやさ	■ 速い（毎秒60cm以上） □ 普通（毎秒30～60cm） □ 遅い（毎秒30cm以下）
川底の状態	■ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い □ 小石と砂 □ コンクリート □ 砂と泥 □ 泥 □ コケ □ その他
水のにおい	■ においは感じられない □ においが感じられる （ドブ、石油、薬のような不快感のあるにおい）
水のにごり	□ 透明またはきれい ■ 少しにごっている □ 大変にごっている

その他の生物（水生昆虫、貝、エビ・カニ類）		魚 類
マツモムシ		
イトミミズ		
水草類	鳥 類	その他、気づいたこと
		pH ： 7.2 導電率 ： 310 μ s/cm 硝酸塩 ： 39 ppm 陰イオン界面活性剤 ： 0.1 ppm(淡域用使用) 溶存酸素 ： 10.9 mg/L 透明度 ： 28 cm COD ： 5 mg/L